

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 朝ごはんはんに牛乳を飲む。

ぎゅうにゅう

② この国には一億人がすんでいる。

おく

③ 複数のいけんが出る。

ふくすう

④ 自己しょうかいをする。

じこ

⑤ 病院で注射をうける。

ちゅうしゃ

⑥ 鉄鋼を作る工場。

てっこう

⑦ 今日は朝から気温が高い。

きおん

⑧ 田にいねをうえる。

た

⑨ ていねいに計算をする。

けいさん

⑩ 電車が混雑する。

こんざつ

⑪ 保育えんに通う。

ほいく

⑫ とおくに岩山が見える。

いわやま

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 団 6 画

② 米 6 画

③ 境 14 画

④ 券 8 画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 学問をおさめる。

修める

② 秋になると米がみのる。

実る

③ たいせつなものをうしなう。

失う

④ このもんだいはやさしい。

易しい

⑤ ごみをすてる。

捨てる

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「くを」「くに」にあたるもの（れい 読書）

① 着席

エ

② 救済

ア

③ 最初

ウ

④ 悪質

ウ

⑤ 禁止

ア

⑥ 加減

イ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やす
む

頁

(おおがい)

①

山
頂
ちよう

②

預
よ
金

イ

(ぎようにんべん)

③

往
おう
来

④

復
ふつ
活

ま

(しんによう)

⑤

遺
い
産

⑥

後
退
たい

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「ゆにゆう ひけつ けんこう せいじょう ふやす
けんり」

①

義務
⇄
権利

②

異常
⇄
正常

③

輸出
⇄
輸入

④

病気
⇄
健康

⑤

減らす
⇄
増やす

⑥

可決
⇄
否決

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① なわとびのきろくがのびた。

記

② しょうわじだいのおもちゃを見た。

昭和時代

③ タがたいえにかえる。

帰

④ すみで魚をやく。

炭

⑤ さいばんしょへ行く。

裁判

⑥ 公園でごみをひろう。

拾

⑦ 大きな音で目をさます。

覚

⑧ わたしのまちにはおおきなこうえんがある。

町

⑨ じぶんの力でしようめいする。

証明

⑩ ようふくをたたんでしまう。

洋服

⑪ あしたは天気になるとおもう。

思

⑫ 水分をおぎなう。

補

⑬ 子どもがどくりつする。

独立

⑭ つぎはわたしのばんだ。

次

⑮ ノートになまえをかく。

名

⑯ しょうぼうしょを見学する。

消防署

